

No.1843

第1844回例会

2019年3月15日(金)12:30~13:30

点鐘

ロータリーソング “それでこそロータリー”

会食 (和食)

会長会務

* ビジター・ゲスト紹介

米山奨学生 許 作如さん

* 本日、嬉しいお知らせです。先ほど11時よりのインフォメーションを終了したばかりの千馬会員、酒本会員が新しく仲間になられます。これで58名となり、あと2名で大台に乗ります。40周年記念事業までには会員数を60名として、記念事業を盛大に行いたいものだと思っています。

やはり人数は大きな力となります。クラブ運営上も安定度が向上します。また、いろいろな意味よりも、更に人数を増やして充実させ、組織力を向上させて今後待っている様々な事業や活動に備えたいと思いますので、会員の皆様方の更なるご協力をよろしくお願い致します。

また、今回の第3回IDMにおきましてはリーダー、世話人にはお疲れ様でした。若手のリーダーのもとで活発な意見が出たと思います。今後の西ロータリークラブを更なる高い位置へ上げ、より活性化を図っていくためにも本日の発表の内容を大いに参考としたく思っています。

* 3月の創業祝いをお渡しします。

内山 輝 土江富夫 平野敏和 山下竜一の各会員

幹事報告

* 次週3月22日(金)は定款により休会です。

新入会員紹介と挨拶

米山奨学生挨拶

委員会報告

* 親睦出席委員会

出席率・スマイル報告

* ロータリー財団推進委員会

クラブフォーラム「IDMの総括」

先週(第1843回例会)の記録

2019年3月8日(金)12:30~13:30

会長会務

* 本日は岩崎副会長より“PETS”の報告があります。

* 鳥取の1~3月の気温は平年より高く、雪も降りませんでした。異常気象が世界中で起こっており、日本もやがて熱帯雨林の気候になるといわれています。

オランダでは既に先を見越して「水上建築」「水上農園」の計画が立てられていて、2020年には「水上の家」で生活する人も出てくるということです。

グリーンランドの膨大な量の氷も徐々に解けているようで、すべての氷が解けると今の海面は6~7メートル上昇するとの報告もあります。このグリーンランドの地中に埋まっている多くの鉱石類を目当てに、既にいくつかの国がビジネスに動き始めているとのことです。我々ロータリアンは今こそ「四つのテスト」を心に刻んでいくときではないでしょうか。

幹事報告

* ガバナー事務所より、2019年度米山奨学生オリエンテーションの御案内。

4月21日(日)岡山国際交流センターにて。

カウンセラーの山下聖児会員、岡田信俊会員ご出席をお願いします。

* 理事会報告

①新入会員の千馬さん、酒本さんの所属は親睦出席委員会。

②副会長と会員増強委員長の役職を交換。

③2019年度米山奨学生のカウンセラーに山下聖児会員、岡田信俊会員を承認。

④40周年記念実行委員会より報告。

メイン事業のチャリティーコンサートを2020年2月に開催。ザルツブルグ在住のピアノ奏者、指揮者の大井 駿氏に依頼。瀧田賀久也会員のお孫さん。県立中央病院へ桜の植樹。いのちの電話への寄付。

記念式典は2020年6月13日(土) ホテルニューオータニ鳥取で開催。

記念誌の発行。

出席率

3月8日 会員56名 欠席19名 66.07%
2月22日 メーキャップ 6名 89.29%

メーキャップ会員

3月2・3日 岩崎陽一副会長 会長エレクト研修セミナー(出雲)へ

スマイル

*木原一志会員/岩崎副会長、“PETS”お疲れ様でした。本日は報告を宜しくお願い致します。また、IDMが進行中ですが、リーダーと世話人には御世話になります。

*岩崎陽一会員/3月2~3日ペッツに出雲に行きまわりました。つたない報告ですが、よろしくお祈りします

*加藤一吉会員/①IDM4班、森原リーダー、上野世話人、お世話になりました。②89歳になります。

*森下哲也会員/IDM6班の皆様、有難うございました。

*油谷博文会員/IDM6班出席の皆様、ご苦労様でした。山下リーダー、市場世話人様ありがとうございました。麻木先生、早く帰ってしまい、すみませんでした。

*山下聖児会員/IDM6班お疲れ様でした。市場さん、初めての世話人お疲れ様でした。

*森原義博会員/IDM第4班の皆様、6日に行いましたが全員参加で、貴重なご意見をいただきまして、ありがとうございました。

*竹内一昭会員/IDM6班、リーダー山下聖児さん、世話人市場さん、麻木先生、大田原先生、有難うございました。

*米花廉友会員/事務所の裏でヒバリが賑やかに!春ですね!

*山村保雄会員/誕生日。

*早退・遅刻5件 合計25,000円

卓話「会長エレクト研修セミナーの報告」——
副会長 岩崎 陽一 さん

*President Elect Training Seminar (PETS) が出雲ロイヤルホテルで行われ、参加してきました。プログラムは、3月2日(土)は①基調講演 ②クラブ会長に求められるもの ③リーダーシップ ④魅力あるロータリーとは⑤ハウツー米山記念奨学事業とは⑥危機管理について その後懇親会。3月3日(日)は⑦なぜ長期戦略は必要か ⑧グループディスカッション「クラブ長期戦略の実際」



その後グループディスカッション報告や地区補助金申請についての説明があり、総括・講評で終了いたしました。

*まず基調講演では、古瀬ガバナーエレクトより、国際協議会の報告があり、2019-20年度国際ロータリー会長 マーク・ダニエル・マローニ氏のメッセージビデオが供覧されました。RI会長テーマは「ロータリーは世界をつなぐ」です。RI会長の目標としてはポリオ撲滅と会員増強。

ロータリー賞を目指す。9項目内の5項目以上。ロータリーを船に例え、「船」は港にいれば安全です。しかしそれでは船の機能は果たされません。ロータリーを成長させることは会員基盤の強化で、会員増強のために会員増強委員会を設立し、委員長を女性にすることを提案しますとのこと。

国際協議会会場入口には「Enter to Learn and Go forth to service (入りて学び出でて奉仕せよ)」と書かれた横断幕がありました。

*2019-20年度 2690地区メッセージは「I'm a Rotarian!」です。地区目標は会員増強、特に女性会員、40歳未満の会員増強です。

*「クラブ会長に求められるもの」では松本パストガバナーより「会長をすると幸せになれる」と幸せのメカニズムの研究の紹介がありました。友達が多く、他人に感謝し、他人のため、社会のために活動して楽しいと感じている人は幸せな人が多いそうです。

*「リーダーシップについて」渡辺パストガバナーロータリーは今もそして今後も奉仕活動を行う会員組織です。

*「魅力あるロータリーとは」佐藤パストガバナー人びとは、どうしてRCに入会するのでしょうか。人びとは、どうしてRCにとどまるのでしょうか。人びとは、どうしてRCを退会するのでしょうか。これがわかれば会員増強に結び付くと思います。次回のIDMテーマに是非。

次年度会長として魅力ある運営をするにはクラブの5年後を想定してみてください。1.消滅の危機が少しでもありますか。2.Growを達成できますか。3.歴史と伝統を継続できますか。クラブの課題を見つけ、活性化のためのアイデアを探ることです。独自の魅力ある企画ができれば記憶に残るよい年度になることでしょう。会員一人一人にロータリーを好きになってもらう、会員全員が個々に魅力が溢れるロータリーを楽しめば居心地の良い場所ができます。そうすれば退会しない友人を誘う事が期待されます。というお話でした。

*「ハウツー米山記念事業」 森田パストガバナー

*「危機管理について」 池上直前ガバナー
①危機管理の基本事項
②国際ロータリーの方針
③第2690地区の体制

次回例会予定

2019年3月29日(金) 第1845回例会

社会奉仕賞表彰

鳥取赤十字病院 院長 西土井英昭氏

(編集者 竹内 一昭)